

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	社会的養護の原理	教員氏名	櫻井 奈津子
学年	1年		
授業形態	講義	開講学期	前期
必修・選択	保育士必修	単位数	2単位
テーマ	家庭での養育が困難な子ども(要保護児童)とその家族に対する援助について学ぶ		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書および授業内で配布する資料を中心に、講義形式で行う ・より具体的な理解を促すために、ビデオ等の視覚教材も使用する ・さがみの里親会(相模原市)の協力を得て、里親講座を開催する 		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ①社会的養護への理解 ②居住型児童福祉施設(入所施設)での児童養護の実際について学ぶ ③里親制度・養子制度について学ぶ ④施設職員としての専門性について学ぶ 		
テキスト	櫻井奈津子著『子どもと社会の未来を拓く 社会的養護の原理』(青踏社) 『保育福祉小六法』		
参考書	『施設で育った子どもたちの語り』『子どもが語る施設の暮らし』『子どもが語る施設の暮らし2』 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	児童福祉施設等一覧表の作成・提出/生活技術の資料収集/情報リテラシーワーク		
成績評価方法	授業内試験(70%)と、授業内で提出するリアクションペーパー(30%)により、総合的に評価する		

授業概要と課題

第1回	テーマ内容	社会的養護についてのオリエンテーション(社会的養護とは何か、この授業の目的・概要について学ぶ)
	授業外指示	子育て・子ども虐待に関する新聞記事から、情報リテラシーワークに取り組む
第2回	テーマ内容	子どもの育ちと社会の役割1(子どもに対する家庭・家族の役割・機能、家庭を支える社会の責任について学ぶ)
	授業外指示	核家族化・少子高齢化の進行が、子育てに与える影響についてまとめる
第3回	テーマ内容	子どもの育ちと社会の役割2(「子どもの権利」と社会的養護の関係・実際を学ぶ)
	授業外指示	子どもの権利を護るために、私たちが取り組むべき課題についてまとめる
第4回	テーマ内容	社会的養護の歴史1(わが国における社会的養護サービスの変遷を学ぶ)
	授業外指示	戦後から今に至る児童養護施設の役割・機能の変化をまとめる

第5回	テーマ 内容	社会的養護の歴史2(先駆者の取り組みと養護理論形成を学ぶ)
	授業外指示	3つの養護理論の特徴を整理し、まとめる
第6回	テーマ 内容	社会的養護の役割(社会的養護の体系・具体的な実践の場について学ぶ)
	授業外指示	大舎制施設～小規模グループケアのそれぞれの特徴とメリット・デメリットをまとめる
第7回	テーマ 内容	施設養護の実際1(児童養護施設での具体的な取り組みを学ぶ)
	授業外指示	VTRを参考に、児童養護施設での子どもたちの生活をイメージし、保育士の役割を考える
第8回	テーマ 内容	施設養護の実際2(施設養護の理念・原則を学ぶ)
	授業外指示	バイスティックの7原則について、具体的な場面を想定しながらまとめる
第9回	テーマ 内容	施設養護の実際3(日常生活場面での子どもへの対応を学ぶ)
	授業外指示	被虐待体験が及ぼす子どもの発達への影響についてまとめる
第10回	テーマ 内容	家庭養護の実際1(里親制度・養子制度を学ぶ)
	授業外指示	里親制度・養子制度の現状と課題についてまとめる
第11回	テーマ 内容	家庭養護の実際2(里親講座の開催=さがみの里親会による里親の体験発表)
	授業外指示	実際の里親さんのお話から、地域で子育て支援に携わる保育者として、どのような支援ができるか考える
第12回	テーマ 内容	施設職員としての専門性(児童福祉施設職員の専門性・職員の資質向上・施設運営を学ぶ)
	授業外指示	児童福祉施設職員の専門性を向上させるための取り組みについてまとめる
第13回	テーマ 内容	これからの社会的養護(社会的養護の将来的な方向性を学ぶ)
	授業外指示	パーマネンシープランニングについて、具体的な展開をまとめる
第14回	テーマ 内容	まとめ1(第1回～13回の授業内容について、各自の理解を整理し、チェックする)
	授業外指示	第1回～13回までの授業内容を復習し、ポイントを整理する
第15回	テーマ 内容	まとめ2(前回のチェックで、わからなかったところ、誤答を調べて書き直す)
	授業外指示	理解が十分ではなかった単元について、各自で復習する 児童福祉施設等一覧表を仕上げ提出する